

**2009年12月24日****賀川豊彦 献身100年****Press Release**

報道機関のみなさまへ

賀川豊彦講座のご案内

1909年12月24日、21歳の賀川豊彦は、当時、スラム街といわれた神戸の新川地区に入り、貧しい人々のために身を挺して、救貧・防貧の活動を行ないました。

賀川豊彦献身100年記念事業神戸プロジェクト委員会では、2009年12月24日を『賀川豊彦献身100年』と位置づけ、記念事業の準備を進めています。

その一環として、『賀川豊彦講座』を下記の要領で開催します。

賀川豊彦は神戸で生まれました。県下にお住まいの多くの皆様にご聴講いただければ幸いです。貴紙面での「賀川豊彦講座」ご紹介をお願い申し上げます。

< 賀川豊彦講座のテーマと背景 >

『神戸』と『灘』の二つの購買組合が1921年（大正10年）に設立されたのが、生活協同組合コープこうべの始まりです。

両組合の設立にあたり指導されたのが賀川豊彦でした。

『灘購買組合』の初代組合長的那須善治は、甲南大学や甲南病院を設立し後に文部大臣もされた平生鈆三郎さんの紹介で、賀川豊彦に会い、「儲けたお金を人のため、社会のために使いたいのですが、どう使うのが一番よいのでしょうか」と相談しました。その時の賀川の答えは「慈善事業に使うのもいいでしょう。しかし、これは体にできた腫れ物に薬をつけるようなものです。その腫れ物は治ったとしても、また別のところに出てきます。すると、また薬を塗らないといけない。一番いいのは、腫れ物ができないような体質を作ることです」。

当時と現代では事情は異なりますが、生協運動がひとつの世直し運動であることに変わりはありません。しかし、時代状況は大きく変わりました。賀川豊彦が現代に生きていればどのように考え実践したのでしょうか。

< 賀川豊彦講座開催要領 >

テーマ 「賀川思想の展開」 体制変換と生協
講師 野尻 武敏 氏 （神戸大学名誉教授、コープこうべ特別顧問）

日時 2007年11月17日（土）午後2時から3時30分

会場 賀川記念館 3階集会室

所在地 〒651-0076 神戸市中央区吾妻通5-2-20

（賀川記念館は、JR・阪急・阪神三宮駅南、国道2号線を東に約8分のところ）

参加費 1,000円

問い合わせ、申し込みは賀川記念館 （電話）078-221-3627

2009年は賀川豊彦献身100年記念の年です

Press Center

賀川豊彦献身100年記念事業関西実行委員会プレスセンター

Coop Kobe 2-3-28 Sumiyoshi higashi
Higashi nada-ku Kobe city
Hyogo pre. 658-8555 Japan

〒658-8555 神戸市東灘区住吉東町2-3-28 コープこうべ総務部内
Tel : 078-856-1211 Fax : 078-856-1227
E-mail : miyajji@kobe.coop.or.jp 担当：宮地五郎